

報道関係各位

## 「対日理解促進交流プログラム（KAKEHASHI Project）」 派遣報告会のお知らせ

本学では、日本政府（外務省）が推進する国際交流事業「対日理解促進交流プログラム」の一環である「北米地域（米国）への大学生派遣プログラム（KAKEHASHI Project）」に採択され、学生 22 名を米国（ワシントン D.C.）へ 1 週間（H28 年 11 月 30 日～12 月 7 日）派遣しました。このたび、派遣学生による報告会を下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、当日のご取材についてよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 開催日時

滝沢キャンパス：平成 29 年 2 月 3 日（金）16 時 20 分～

宮古キャンパス：平成 29 年 2 月 10 日（金）11 時～

#### 2 場 所

滝沢キャンパス：岩手県立大学 共通講義棟 2 階 206 講義室（岩手県滝沢市菓子 152-52）

宮古キャンパス：岩手県立大学宮古短期大学部 多目的講義室（岩手県宮古市河南 1 丁目 5-1）

#### 3 報告内容

- ・ プロジェクト概要説明
- ・ 派遣行程概要報告
- ・ 現地プレゼンテーション披露（英語）
- ・ アクションプラン（帰国後活動計画）報告

#### ※ KAKEHASHI 概要と目的

日本政府が推進する国際交流事業であり、日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、将来、各界で活躍が期待され優秀な人材を招へい・派遣し、対日理解の促進、親日派・知日派の発掘、わが国の外交基盤の拡充を目指す。また、被招へい者・被派遣者に、日本の外交姿勢、日本の魅力等を積極的に発信してもらい、国際社会における対日イメージ向上や日本への持続的な関心の増進に寄与するもの。

対日理解促進交流プログラムでは、アジア大洋州・北米・欧州・中南米地域を対象に青少年の招へい・派遣を行っており、内、北米（アメリカ・カナダ）との交流事業を KAKEHASHI Project と言う。

なお、今回のプログラムにあたっては、一般財団法人日本国際協力センター（JICE）が運営等を受託し、現地コーディネーター（Youth for Understanding）の協力のもと実施された。